

2025年度 自己点検評価（数理・データサイエンス・AI教育に係る科目）

情報教育センター管理運営委員会

1. 成績分布

・ 修了要件科目

科目名	履修者	秀	優	良	可	不可	未履修	修得者数
データサイエンス入門	56	37.5%	32.1%	12.5%	7.1%	5.3%	5.3%	89.3%
		21	18	7	4	3	3	50
データとAI	32	59.4%	18.8%	12.5%	6.3%	3.1%	0%	96.9%
		19	6	4	2	1	0	31

・ 選択科目

科目名	履修者	秀	優	良	可	不可	未履修	修得者数
情報処理演習Ⅰ	125	37.6%	20.8%	10.4%	20%	9.6%	1.6%	88.8%
		47	26	13	25	12	2	111
情報処理演習Ⅱ	103	36.9%	33.0%	13.6%	5.8%	5.8%	4.9%	89.3%
		38	34	14	6	6	5	92
数学基礎	82	15.9%	15.9%	9.8%	13.4%	43.9%	1.2%	54.9%
		13	13	8	11	36	1	45
数学	63	23.8%	19.0%	11.1%	33.3%	12.7%	0%	87.3%
		15	12	7	21	8	0	55
統計学基礎	82	12.2%	39%	35.4%	6.1%	7.3%	0%	92.7%
		10	32	29	5	6	0	76
統計学	76	3.9%	60.5%	25%	10.5%	0%	0%	100%
		3	46	19	8	0	0	76

2. 授業アンケート（一部抜粋）

・ 学習成果

この授業を受けた成果として、最も適切なものを一つ選んでください。

	データサイエンス入門	データとAI
予想していた以上に多くのことを学ぶことができた	54.2%	27.6%
予想していた程度のことを学ぶことができた	43.8%	65.5%
自分が予想していたほど学ぶことはなかった	2.0%	6.9%
全く学ぶことはなかった	0.0%	0.0%

・ 授業の満足度

この授業を受講して、あなたは満足できましたか。

	データサイエンス入門	データとAI
満足できた	58.3%	34.5%
ある程度満足できた	37.5%	51.7%
あまり満足できなかった	4.2%	10.3%
満足できなかった	0.0%	3.4%

・授業の到達目標

シラバスで示された到達目標は、達成できたと思いますか。

	データサイエンス入門	データとA I
そう思う	45.8%	20.7%
ある程度そう思う	41.7%	51.7%
あまりそう思わない	8.3%	27.6%
思わない	2.1%	0.0%
分からない	2.1%	0.0%

・授業の難易度

あなたにとって、この授業全体の難易度はどの程度でしたか。

	データサイエンス入門	データとA I
簡単だった	31.3%	17.2%
やや簡単だった	22.9%	34.5%
適切だった	39.6%	41.4%
やや難しかった	4.2%	3.4%
難しかった	2.1%	3.4%

3. 自己点検評価

教育プログラムの履修・修得状況、学修成果に関する事項	<p>2025 年度におけるプログラム修了要件科目の履修者数は、「データサイエンス入門」が 56 名、「データとA I」が 32 名であった。「データサイエンス入門」は前年度から履修者数が増加した一方で、「データとA I」はやや減少した。</p> <p>しかしながら、修得率は「データサイエンス入門」で 89.3%、「データとA I」で 96.9%といずれも高水準を維持しており、教育内容としては安定した成果を挙げていると評価できる。</p> <p>「この授業を受けた成果として、最も適切なものを一つ選んでください」という問いに対し、大多数の学生が「予想以上に学べた」または「予想していた程度に学べた」と回答しており、全体として学修成果は良好であったと考えられる。</p>
学生アンケート等を通じた、学生の内容の理解度・他の学生への推奨度に関する事項	<p>「シラバスで示された到達目標は達成できたか」という問いに対し、「そう思う」または「ある程度そう思う」と回答した学生は過半数を占めており、全体として理解度は概ね良好である。</p> <p>また、授業の満足度についても、「満足できた」または「ある程度満足できた」とする回答が多数を占めており、授業に対する評価は概ね高い水準にある。ただし、一部に満足度が低い回答も見られることから、難易度設定や説明方法の改善により、さらなる理解促進と満足度向上を図る必要がある。</p>
全学的な履修者数・履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	<p>本プログラムは開講から 3 年目を迎え、履修者数は継続的に増加しており、学内における認知度および定着が進んでいると評価できる。特に修了要件科目において履修者数の増加が顕著であり、履修率向上に向けた取り組みは着実に成果を上げている。</p> <p>今後も、履修ガイダンスや広報資料の充実を通じて学生への周知を強化するとともに、科目の位置づけの明確化やカリキュラム改善を進め、履修者数および修了者数のさらなる増加を目指す。</p>
教育プログラム修了者の進	<p>本プログラムの修了者が卒業を迎えるのは 2027 年度以降であるた</p>

<p>路・活躍状況、企業等の評価に関する事項</p>	<p>め、現時点では進路・活躍状況および企業等の評価に関する十分なデータは蓄積されていない。今後、卒業生調査等を通じて継続的に把握・分析を行う予定である。</p>
<p>産業界等社会からの視点を含めた、教育プログラム内容・手法に関する事項</p>	<p>本学では、教育プログラムの質向上および社会的ニーズへの対応を目的として、外部評価委員会等を通じた点検・評価を継続的に実施している。本プログラムについても、これらの外部評価を踏まえ、実践的なデータサイエンス・AI教育の充実に向けて、教育内容および授業手法の改善を進めていく。</p>